

## Voice. 10

### やりがいと責任を 大きく持てるセクションです。



**福** 福利厚生や社会保障の相談、社内行事の企画運営などを担当しています。業務の中では個人情報を取り扱うことも多いので、その管理には特に注意しています。また、経理に関わる業務も多いので、絶対にミスをしないように心がけています。

**社** 員が気持ちよく仕事に集中できるように、福利厚生の充実など、より良い職場環境づくりに貢献できればと思います。レクリエーションや社員旅行について社員から相談されることも多く、アドバイスなどを積極的にしています。頼りにされるときはやりがいを感ずります。

谷内 由香  
総務部総務課 | 2015年入社

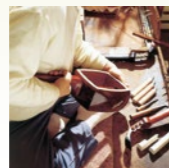
【マーケティング委員会】  
マーケティングセミナー  
「業界の枠を超えな！生き残っていくことは絶対無理やん」



【がんばりっつMASSEI】  
(有)ディーティーパーセンター  
CTP・フィルム出力ならお任せください！

【組織サービス委員会】  
Adobeテクニカルセミナー  
2017年夏の陣

ホームページに掲載板「プリオのひろば」開設！  
大阪府印刷工業組合  
<http://osaka-pia.or.jp/>



大阪のワザ！  
大阪府知事指定 伝統工芸品  
「大阪三味線」

# 10

2017

2017年(平成29年)10月1日発行  
第63巻第10号 通巻第709号

発行所/大阪府印刷工業組合  
大阪府東区中野町4-4-2

発行人/作道孝行

電話06-6353-6000(代)

定価300円(税別)



これは、サントリーBOSSの電車の中吊り広告のキャッチコピーです。そして、「働かざる者、食ふべからず」と言われる最近ですが、そう遠くない将来、仕事の半分がAIやロボットに取って代わられる。という予測がある。いつかは働かなくなる?というか働けなくなる?と続いています。

日経新聞と英フィナンシャルタイムズ(FT)の調査研究では、人が携わる2千種類の仕事(業務)のうち3割はロボットへの置き換えが可能と、さらに焦点を日本に絞ると主要国で最大となる5割の業務が自動化できることが明らかになったとしています。人とロボットが仕事を奪い合う時代は既に始まっているとのこと。

そして、最近よく耳にするのが「シンギュラリティ」という言葉。「技術的特異点」と訳され米未来学者レイ・カーツワイル氏が自身の書で「2045年はコンピュータが人間の脳を上回る」と予言



『人はいつか働かなくなるのか?』

大阪府印刷工業組合  
専務理事 佐々木 光夫

したのをきっかけに注目されるようになりまし。最近のAI(人工知能)研究が大きく進展した背景には、ディープラーニング(深層学習)と呼ばれるコンピュータの自己学習機能が挙げられます。しかも処理能力は様々な技術の進化によりエクスポネンシャル(指数関数的)に高まっています。その結果として「シンギュラリティ」が訪れるとカーツワイル氏は指摘しています。Googleの囲碁AIが予想を覆してプロ棋士に勝ったのは記憶に新しいところです。

広告は続きます「働いて、疲れて、缶コーヒーでも飲む。AIやロボットにはわかりつこない人間らしいひととき、って感じだけだ」と。人の力を生かせる分野として、緊密なコミュニケーションが挙げられています。印刷には、AIやロボットにはわかりつこない人間らしい感性、五感、思いを伝える力があります。印刷業は、これからも社会に大きく貢献できるコミュニケーション産業です。

## CONTENTS

- 2 【特集】高野山「慰霊祭・追悼法要」
- 4 【マーケティング委員会】マーケティングセミナー
- 6 【組織サービス委員会】Adobe テクニカルセミナー 2017年 夏の陣
- 8 【組織サービス委員会】Jリーグ観戦の集い/プロ野球観戦の集い
- 10 【がんばってMASSE!】(有)ディーティーピーセンター
- 12 【委員会レポート】
- 13 【近畿地区印刷協議会】各府県工組 開催イベント(H29.10)
- 14 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】
- 17 【告知】女性のための「秋の酒話会」
- 18 【告知】マーケティングセミナー/経営セミナー+工場見学会
- 20 【支部だより】
- 28 【好きこそモノの上手なれ(趣味人日記)】
- 29 【うちのコ自慢(人間以外)】
- 30 【技術情報】(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)
- 31 【SEMINAR】D.D.S.S.
- 32 【連載】知ってしまっか大阪
- 33 【事業報告】富士精版印刷(株)

記事・取材協力:(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)  
デザイン・制作:(有)ティーズ/校正:富士精版印刷(株)/印刷:伸光洋紙(株)

### 今月号の表紙

#### 大阪のワザ!「大阪の伝統工芸品」シリーズ(7) 「大阪三味線」

三味線は1562年に琉球から堺に渡来し、その後、大阪では日本の芸事と深く結びついた改良が施され、継承されてきました。芝居や歌舞伎、商人の稽古事など、大阪では三味線が身近で多用され、早くから産地が形成。今でも、紫檀・花梨・紅木などを使用した伝統的な技法で一つひとつ手づくりされています。

主な産地:大阪市  
主な製品:長唄、小唄、地唄、民謡、津軽、義太夫、胡弓  
その他各種三味線 など

### 今月号の用紙

#### シルバーダイヤDRY

(塗工紙・104.7g/m<sup>2</sup> A/Y (57.5)) (表紙・本文とも)

シルバーダイヤDRYの特徴は、「乾燥性」「耐摩擦性」「印刷再現性」が高いこと。これら3つのメリットが、作業効率と顧客満足度を向上させる、プロに喜んでいただける印刷用紙です。

用紙提供:日本製紙(株)

関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

インバウンド対応情報発信ツール

## MC Catalog+

エムシー カタログ プラス



# インバウンドを ビジネスチャンスに つなげる。

観光ガイドや広報紙、展示案内など、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。

快適なユーザ体験をもたらす  
多彩で豊富な機能を搭載

多言語  
テキストウィンドウ  
表示

多言語  
音声読み上げ  
機能

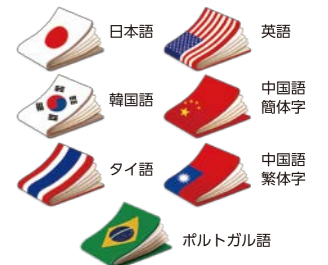
動画・音声  
リンクの埋込み

配信効果  
測定

配信エリア  
指定

閲覧履歴による  
表示最適化

自動翻訳で最大7言語に対応







焼香の長い列が続く



慰霊並びに追悼の辞を読み上げる作道会長



蓮華院の東山泰清大僧正

## 浄財ご寄付のお願い

高野山印刷産業人納骨塔奉讃会  
会長 作道 孝行

本日は残暑厳しいなかをお参りくださりましてありがとうございました。大阪印刷産業人物故者納骨塔は、昭和48年に建立されて以来、高野山の厳しい気候条件のなか、44年が経過しました。その間、納骨塔の側面や屋根のひび割れ、排水工事など、修理を重ねてまいりましたが、いずれ納骨塔全体の大修理をしなければならない時期が到来いたします。立派な納骨塔を維持しこの追悼法要を守り続けていくことが、私の重要な責務と痛感しております。

そこで今後の納骨塔の大修理に備え、引き続き皆さまに浄財としてより一層のお供えを賜りたく、ここに謹んでご協力をお願いする次第でございます。

平成29年8月19日



大阪印刷産業人物故者納骨塔



焼香される参拝者

# 慰霊祭・追悼法要に 140名が参列

故人の冥福を祈り、遺族の安泰、業界の加護を祈願

長が新物故者慰霊並びに納骨者追悼の辞を大要次のように読み上げた。

「納骨塔は印刷業界全体の拠り所とされ、未来永劫の宿縁を結ぶことができるようにとの願いのもとに物故者のご芳名を記した芳名録を作成して故人のご冥福をお祈りしている。新仏の中には、長年組合運営に参画され印刷関連業界の重要な役員として尽力された方、印刷業に就かれ今日の企業に成長させた方など、尊敬する方々が多数おられ、大阪印刷関連業界が今日あるのは物故された方々の偉大な功績であることを深く感謝している。」

また作道会長は高野山の地について「弘法大師が開山され、大師御入定後、1170有余年になる霊山である。また高野山は千古の霊場であるほか、弘法大師はわれわれ印刷産業人に最も縁の深い文化人であり、高野紙、高野本の木版活字などで関係が深く、実に意義深い聖地である」と述べ、日本仏教の聖地「高野山」において、改めて業界発展を祈念した。

高野山印刷産業人納骨塔奉讃会（作道孝行会長）主催（協賛／大阪印刷関連団体協議会）による恒例の「新物故者慰霊祭並びに納骨者業界物故者追悼法要」が8月19日（土）、高野山大霊園大阪印刷産業人物故者納骨塔前において厳修された。

当日の高野山は朝から天候に恵まれ、太陽が照りつけるなか、関連団体代表者をはじめ、遺族、一般参拝者など、およそ140名が参拝に訪れ、納骨塔内で安らかに鎮まる故人の冥福を祈るとともに、遺族の安泰と印刷・関連業界の加護を祈願した。

大阪印刷産業人の拠り所である高野山大霊園の印刷産業人物故者納骨塔は、大阪印刷関連団体協議会加盟の団体が一体となり、昭和48年8月20日に建てられ、その日に開眼大法要が営まれた。以来これを記念して、毎年8月20日前後に「慰霊祭並びに追悼法要」を執り行っており、今年で45回目を数える。

午前11時30分より蓮華院ご住職の東山泰清大僧正を導師として高僧4名を迎えて「前讃」と法要は進められ、続いて作道会

この後も、厳粛に法要が執り行われ、関連団体代表、遺族、そして一般参拝者焼香の長い列が続いた。

今年の新物故者は、関連業界の9名で、ご芳名を拝すと90歳代の方が4名、80歳代の方が3名、70歳代の方が2名おられ、ご長寿での活躍が偲ばれる。

慰霊祭・法要の最後に参拝者に対して感謝の意を述べた作道会長は「この地に来てお参りすることは、我々の先輩を敬うことにもなり、また、多くの先輩が道を作つていただいたことへ感謝することにもなる」とし、今後多くの参拝を呼びかけるとともに、同事業を継承していく意義・重要性を訴えたうえで、「昨年は、新たなご寄付と共に今まで積み重ねてきた皆さまの浄財を使わせていただき、排水処理を含めた補修工事を行わせていただいた。今後細かな修理はもとより、全体の大修理もいずれ必要になる」とし、浄財としてより一層のお供え、寄付への協力を呼びかけた。

（報告／大印工組事務局）





森内氏



田畑氏



講師の北田氏

# 平成29年度 第1回 マーケティングセミナー

## 業界の枠を超えな！ 生き残っていくことは絶対無理やん

基調講演:株式会社シーレップ 代表取締役兼グループCEO 北田 浩之氏

事例紹介:株式会社SEIUNDO 代表取締役 田畑 良一氏

株式会社コーユービジネス 代表取締役 森内 康之氏

開催:平成29年7月27日(木) 16:30~18:30 (株)モリサワ 会議室



会場風景

独壇場を作るといふ戦略で、大規模  
総会の60%以上のシェアを誇る会社  
に成長している。

またもう一つの商品のカタログメ  
モ帳も、@100円以下のばら撒き  
ノベルティーを探している会社など  
に、市場を絞り込んでいる。

森内氏率いる(株)コーユービジネス  
は、本業はビジネスフォームである  
が、様々なお客様の周辺サービスを  
取り込み成長を続ける企業である。  
図書館のラベルのプリントサービス  
から始まり、今やDPS(データプリ  
ントサービス)、コールセンターや事  
務局業務、システム構築まで幅広い  
ビジネスを展開している。

今後、印刷市場のさらなる縮小を  
見据え、印刷からDPS、無形ビジ  
ネスを含めたワンストップサービ  
スへ、さらに人手不足となる社会へ  
DPSよりさらに大きな範囲を扱  
うBPO(ビジネスプロセスアウト  
ソーシング)ソリューションを進め、印  
刷業から情報サービス業への変革を  
進めている。

その後のパネルディスカッションで  
は、戦略を進めるきっかけについて  
北田氏が尋ね、田畑氏・森内氏両者  
とも、まったく何もない所から始め  
た訳ではなく、今まで印刷していた  
商品や、既存客からの要望に真摯に  
向き合った結果から生まれた戦略で  
あったと語った。

(報告)マーケティング委員会 矢田幸史

### ◆受講者アンケート集計(回答者60名)

- 【1】今回のセミナー全般について
- 有益【39】
  - やや有益【18】
  - 普通【3】
  - ややも足りない【0】
  - もの足りない【0】
- 【2】内容は理解できましたか?
- 理解できた【39】
  - やや理解できた【16】
  - 普通【5】
  - やや分りにくい【0】
  - 分かりにくい【0】
- 【3】セミナーの時間について
- 長い【0】
  - やや長い【9】
  - ちょうど良い【42】
  - やや短い【8】
  - 短い【1】
- 【4】今回受講して気づいたこと、身についたことなど
- 課題解決に対する意識を持てた。
  - マーケティング戦略の大切さ、非常に勉強になりました。
  - 自社の強みをもう一度冷静に分析してみようと感じた。
  - 向業者の経営者の生の意見、意図が聞けてよかった。
  - まだまだやれることがたくさんあると改めて思った。
  - 顧客からの信頼を得ることを目標にしたいです。
  - 上下重視の組織体制に興味を持ちました。新事業の種をまいてやってみようか…
  - 顧客の課題解決が重要だとわかった。
  - 田畑社長の「知的所有権は穴場」という考え方に共感できた。解りやすかった。
  - オーダーを追いかけるだけでは限界がありそう。ニーズを感じることが大事だと思った。

### 【1】内容は回答者数

- 「差別化」と「独自化」の違いが全体を通して理解できた。
- 業界の現状と未来、未来については非常に参考になるヒントをいただいた。
- 多種多様な考え方、大変参考になりました。
- 色々な意味で、こだわりをもって独自性を追求していきたいと感じた。
- 「志(おもい)直感(論理)それぞれの経営者のリーダーシップ(覚悟)が見えてとても勉強になりました。
- 目標を持つ。独自性を作る。新しいアイデア。どの企業にも変化するチャンスはある。できていないのは、石橋を叩いて渡ってないから。活気がある企業は待ちの姿勢ではなく、積極的な投資、企業活動を行っている。
- マーケティング、商品開発、新規事業の重要性が必要だ。
- パネルディスカッションは通常のセミナーより、より身近なやりとりなのでわかりやすかった。
- セミナーのテーマと内容を事前にすり合わせしておく方がよかったですの印象を感じた。
- 冷房が強過ぎたので。
- 今回の内容であれば3~4時間欲しかった。
- 最低限、パネルは1時間必要。
- 【6】今後のセミナーについての意見、ご希望
- 他の企業の話も聞いてみたい。
  - パネルディスカッションが自分が知りたいことを司会の方が尋ねてくださって理解が深まった。
  - コンサル、専門家の話より、業種が別でも中小企業の社長の話が聞きたい。
  - ICT、IoTが今後印刷業にどのようにかかわってくるのか知りたい。

7月27日、(株)モリサワ様の会議室で、「業界の枠を超えな！生き残っていくことは絶対無理やん」というタイトルのマーケティング委員会主催セミナーが開催された。

セミナーは基調講演と組合員企業2社による事例紹介で構成され、基調講演は(株)シーレップ代表取締役北田浩之氏が「マーケティング戦略の正体」という内容で講演。マーケティングとは、企業名としての「点」ではなく、業界や市場という「面」で考えなければいけない、マーケティングの変遷について「モノ」から「コト」へ、「営業」から「事業」へ変わりつつあると述べられた。

印刷業界においてマーケティング戦略を進める場合、大きく2つの戦略になるという。一つはお客様のニーズを把握したうえで、商品の周辺のサービスや商品を取り込む、もう一つは従来ある商品に新たな価値を持たせ、別の使い方・売り方をするという2つのこと。

そしてその2つの方法を実践し、成長されている2社の事例紹介が始まった。

田畑氏が率いる(株)SEIUNDOは、オリジナルティーあふれるワンタッチ入場票という商品を作りその印刷物に特許を取り、もともと土地勘があった株主総会という市場を、さらに「受付」という局地にまで絞り込み唯一無二の専門家として





# Adobeテクニカルセミナー 2017年 夏の陣

## Adobe全印工連特別ライセンスプログラムについて

開催:平成29年8月4日(金) 13:00~16:00 大阪印刷会館 4F会議室

組織サービス委員会では去る8月4日、「Adobe全印工連特別ライセンスプログラム」のアフターケアの一環として、実際の実務者へのフォローおよびスキルアップを図るためのテクニカルセミナーを開催しました。



全印工連事務局の抜井氏



講師の近藤氏(アドビシステムズ株)



29名の参加となった今回のセミナーでは、アドビシステムズ株の近藤氏により、①テキストの基礎知識について(フォント、タイプグラフィ、組版について) ②カラーの基礎知識について(カラーモード、カラーマネジメント、カラー変換について) ③これから身につけるべきプラスアルファの技術について(動画、3D、UI/UXデザイン(Web、アプリ)を中心に説明が行われました。最後に質疑応答が行われ、活発な意見が多数寄せられました。

**組版の再現性**

CS3以降、組版に関しては非常に高い互換性が保たれています  
 注意点は下記の通りです

- CC 2014/2015: 両端揃え時のソフト改行 (Shift+リターンキー)  
 ※ CC以前のバージョンでは、両端揃えになりません  
 CC以前→CC 2014/2015で開いた場合  
 CC 2014/2015→CC以前で開いた場合
- CC 2014/2015: 異体字セレクタ (IVS) に対応
- CSS以降: パス上テキストの間隔「自動」設定の追加  
 ※ 間隔 = 「0」(自動以外)にすれば下位の互換性は保持されます
- CS4の不具合: 左小括弧のアキにベタが適用されない  
<http://kb2.adobe.com/jp/cps/235/235019.html>

デジタルメディア、デジタルコンテンツ制作に対応するための基礎技術について、最新動向を交えてあらためて考察しました。DTP現場で培っておくべき基本的な知識の振り返りとデジタルコンテンツ制作時に必要とされる要素や技術への展開などを取り上げた充実した内容となりました。

多様化するメディアへの対応や業務の合理化などの手助けとして、このセミナーでの内容を利用していただき、少しでも企業発展に繋がることを期待しております。

(報告/大印工組事務局)

◆アンケート結果(回答者29名)

Adobe Creative Cloudへ導入されていますか?

◆ Yes 導入した(25名)  
 導入プラン(複数回答可)

全印工連プログラムで利用中(20名)  
 グループ版を利用中(6名)  
 学生・教育機関版を利用中(1名)

導入の決め手として、一番近いもの(複数回答可)

新バージョンが必要(14名)

初期導入コストが安い(9名)  
 ライセンス管理が楽になるため(7名)  
 予算計画を立てやすいため(2名)  
 取引先と合わせて(1名)  
 その他(3名)

入稿データのバージョンに対応するため。  
 ・あらゆるバージョンをそろえる必要があるため。

導入後の感想はいかがですか?  
 (複数回答可)

非常に快適(6名)  
 新機能が便利(9名)  
 ワークフローにより変化が現れた(1名)  
 変化は感じない(6名)  
 やや不満(7名)

◆ No 導入していない(4名)

主に使いのAdobe製品のバージョン(複数回答可)

CS6(2名)  
 CS5.5(1名)  
 CS5(1名)  
 CS4(1名)

導入の予定  
 わからない(1名)

◆意見/ご要望など

・CCそのものへの不満よりは、顧客対応上CS(CS6)が主力である。現状からCCへの転換について、ハードソフトコンテンツと連携をとりながら行うのが難しい。

・DTPの基本性能や機能は特に進化していないのに、使い方やインターフェイスばかりが変更されて使いづらい。マシンスペックで快適性が悪くなったりするので改善して欲しい。

・重すぎて動きが鈍い。  
 ・PCスペックによっては起動が重い。ファイルが壊れ(復元が弱い)戻らない。  
 ・使用しているPCが古いため、CCの動作が遅くなり苦労しています。環境がよければもっと快適に使えそうです。



## 組織サービス委員会

### プロ野球観戦の集い

#### 阪神打撃爆発 5連勝コイ追走

組織サービス委員会では「プロ野球観戦の集い」として9月2日(土)18時から阪神対中日観戦を実施しました。総勢50名の組合員が一塁側アルプス席を陣取り阪神タイガースの試合観戦となりました。

試合前から、球場入口前にキッチンカー

が出てグルメの祭典、ステージでは踊りありと大いに盛り上がりました。9月に入り暑さも少し和らぎ、浜風吹く甲子園球場での快適な空間でした。

阪神タイガースは現在2位につけており、1位の広島カープと5.5ゲーム差。最後の踏ん張りを見せてくれて優勝!との望みをもっている最中です。

試合は1回から福留の犠飛で先制、2回には坂本1号3ラン、その後も大山・福留・中谷のソロホームランもあり、5回以外毎回点数を重ねていき、阪神先発、能見も2点

取られましたが、9対2で阪神圧勝!!でした。周りの観客も「こない試合なかなかないで〜」と騒いでいました。もしかして優勝?? PRI-Oが発行される時期には…。

観戦中には金本監督そっくりさんが乱入。鳥谷選手もヒットを打ち2000本安打まであと6本と迫る盛り上がり。おかげでいつも以上にビールが売れている感じでした。試合終了後「六甲おろし」で球場は沸き、最後まで楽しみました。

試合観戦された組合員の方々お疲れさまでした。(日広(株) 石川泰雄)



試合前



試合前イベント



7回恒例 フェンセン飛ばし



試合観戦中



試合終了フェンセン飛ばし

## 組織サービス委員会

### Jリーグ観戦の集い

#### 8/13 吹田スタジアム ガンバ大阪対 ジュビロ磐田

お盆中の8月13日(日)、組織サービス委員会では、初めてのJ1リーグ「サッカー観戦」の集いを実施しました。当日は猛暑のなか、J1リーグのガンバ大阪(6位)とジュビロ磐田(7位)との今シーズン好調同士の対決であったため、ほぼ満員の35,000人余りの観客が熱狂しました。組合員関係の方も総勢50人で大変盛り上がりました。当日は来場者全員に「GAMBA EXPO限定記念ユニフォームシャツ」プレゼントのサービスがあり皆でそのTシャツを着て応援しました。

当日は6時30分キックオフでしたが、6時頃から観客はほぼ満員で両チームの応援

合戦で試合前から大変盛り上がりを見せました。

試合の内容はガンバ大阪がここ3戦勝ちなしでしたが、当日の試合の主導権はほぼ握っていて前半から再三チャンスを作り盛り上がりました。が、日本代表チームと同じで決定力に欠け、結局無得点で試合終了。逆にジュビロ磐田の方は、少ないチャンスを生かし中村俊介のFKから前半、後半ともに各1得点と、とても効率的に点を取り、0対2でガンバ大阪は負け。結局は中村俊介1人にやられた感じが印象に残るとも残念な結果に終わりました。しかし、これだけのプレーができるなら絶対的な決定力を持っている中村俊介は日本代表に復帰して欲しいと思いました。

今回、印刷組合として初めてJリーグ観戦を企画させていただきましたが、両チームの応援合戦も盛り上がりとても楽しい時

間を過ごせましたので、今後も要望があればJリーグ観戦もプロ野球観戦と同様に企画させていただきたいと思っております。特に今まであまりJリーグを観戦していない方でも気軽に観戦できると思いますので、積極的に参加していただければ幸いです。

私自身もJリーグを初めて観戦させていただきましたが、野球と違いなかなかプレーが途切れないので試合中は集中して一瞬も気が抜けなく観戦したためかなり疲れもとても心地良かったと思っておりますが、それでも十分に楽しめました。

最後に今回、お盆中の忙しい折に、家族や会社関係の仲間たちと参加させていただいた皆さんの皆さま、ありがとうございました。

(光洋社印刷(株) 米花正晃)



試合前 吹田スタジアム場外



プレゼントされたTシャツを着て応援する人々



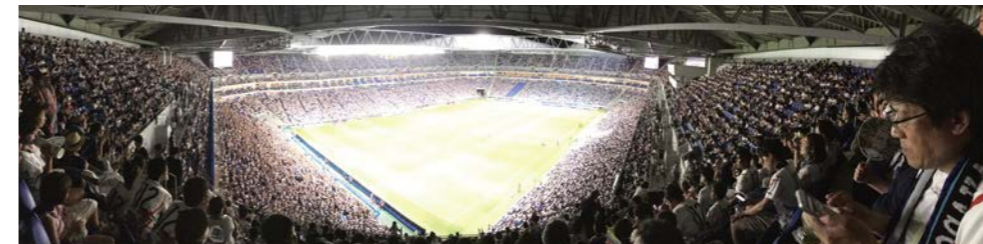
試合前セレモニー



試合前セレモニー(選手記念撮影)



試合風景



試合風景(全体)



青色が映える熱狂的なガンバ応援団



# CTP・フィルム出力ならお任せください!

## お客様のニーズを聞き・さまざまな提案をさせていただく製版出力センター

有限会社ディーティーピーセンター 営業部部長 清水 善幸(福島支部)



CTP出力機



15年頑張ってくれたフィルム出力機



営業部 部長 清水善幸

大阪市北区西天満にてCTP・フィルム・インクジェット出力を行っている有限会社ディーティーピーセンターと申します。よろしく申し上げます。

### 弊社の歴史

弊社の創業は1990年で、前身となるナールアイ電算出力センターを私の父である現在の社長が北区西天満にて起業し、



外観

今年で創業27周年を迎えます。もともと、社長はまったく別の商売をしていたのですが色々な経緯から製版業を行うことになり現在に至っています。

創業当時は写研社製の出力機を使って印刷紙出力をしていたようであるが、現在の機器から比べると出力スピードも遅かったようですが、現在のDTPと比べると作業自体は難しくなかったようで、あまり機械に強くない弊社の社長でも出力業務ができたそうです。

また、メディアもインターネットやデジタルなどの媒体が登場する以前で紙媒体が中心だったこともあり、データのやり取りも直接行っていたため、徹夜で仕事をしなければならぬほどに忙しかったようですが、仕事の単価もよく非常によい時代だったと聞いております。

### ドラムスキャナでの失敗

その後は、機械の入れ替えなども順調に行っていたが、新たな分野のスキャニングに挑戦しようと、2001年頃に大日本スクリーン社製のドラムスキャナを導入しましたが、創業時から出

力センターとして歩んできたこともあって、高度なスキャニングの技術を有するオペレーターがおり、営業も知識不足、また導入が後発だったこともあり仕事を増やせることはなく、わずか1年ほどで同分野からの撤退を決定。結果は大失敗に終わりました。

このようなことから自社の製版業としての特徴を考えるようになり、既存の得意先や新規顧客にニーズを聞いて回り、結果的に出力業務・配送サービス地域へのバイク便車での配送に注力していきました。

### アナログ製版からCTP製版へ時代の変化

それまで、フィルム・印刷紙を中心に出力を続けてきましたが、2004年頃にDTPによるCTP製版機の導入を行いました。最初に13版機(1時間に菊全サイズを13版出力できる機械)を導入しましたが、翌年には22版機に入れ替えをしなければ



オペレーター室

ならないほどフィルムや印刷紙出力が中心だった市場はCTP出力へと急激に変化していき、現在ではCTP出力機は2台となり仕事量の80%以上となっております。

### フィルムセッターの継続に関して

前述のとおりフィルム出力に関しての出力依頼はCTPの会社、オンデマンド印刷機の導入、1社あたりの仕事量の減少など、取り巻く環境は非常に厳しいです。しかしながら、悲観的なことをいっていても市況自体が変わるわけはありませんので、さまざまな顧客ニーズに耳を傾けて新たな顧客の取り込み、新たなサービスなどの提案を行いながら、同業者である製版会社などとも積極的に協力関係を築き成長できる企業づくりを目指してまいります。

弊社にもできること、できないことありますが、どんな些細なことでもご相談ください。

登場により減少しており、最盛期にはフィルム出力機は弊社にも3台ありましたが、1台の稼働で間に合うほどになりました。しかしながら、封筒やスクリーン印刷を行っている取引先も多くあったためにフィルム出力を継続してきました。ですが、昨年頃から同業の製版業者やフィルム出力の内製化をやめられた会社からの依頼が増えてくるようになり、1社あたりの依頼は減ったものの依頼総数は下げ止まり、機器を維持できるだけの仕事量を確保できる見通しが立ちそうなので出力を継続することにしました。

ただ、弊社の富士フィルム社製の「Luxe・F9000」も15ほど使用し続けており、機器の劣化でエラーが出たり修理用部品の供給が終わり運用が難しくなってきたことなどから、今秋頃にまだ3年間の部品供給の保守期間が残っている大日本スクリーン社製「DTR6120」に入れ替えを行い、お客様のニーズがなくなるかフィルムの生産が終わるまでは続けていきたいと考えております。

### 大印工組福島支部への加入

2013年に社長である父が心筋梗塞で倒れたのを期に、それまで働いていた神奈川県会社を退職して大阪の実家に戻り弊社に入社し、以前よりお声掛け頂いていた大印工組福島支部に入会することにしました。

私の前職は土産物関係の卸に勤めていたために印刷に関する知識もなく、弊社も独立独立での経営を続けてきたので技術的なことの相談や情報を共有できる取引先や同業者も少なかったのですが、組合加入後はさまざまな相談に乗っていただけの方が増えたのと、ともに印刷に関する知識や経営などに関する色々な勉強会に参加することによって非常に有意義な組合活動ができております。

### 弊社のこれから

私が入社し約3年で業界のこともやっと少し分かってきたと感じておりますが、入社後のわずか3年で印刷業界全体が大きく変化してきています。弊社も、得意先の廃業や印刷機を廃棄し自社での印刷をやめられた

### ■企業データ

社名: 有限会社ディーティーピーセンター  
 大阪本社: 〒530-0047  
 大阪市北区西天満3丁目13番9号  
 西天満パークビル4号館 1階  
 電話06-6362-0015  
 FAX06-6362-1035  
 創業: 1990年(平成2年)  
 資本金: 300万円  
 代表者: 代表取締役社長 清水義隆

(59巻目は青山印刷紙工株式会社)



近畿地区印刷協議会  
各府県工組  
**開催イベント**  
(平成29年10月)

京都工組

労務対策セミナー

①固定残業代制の注意点(15分)、②有期労働契約のルールと無期転換への対応(60分)

10/4[水] 18時~19時30分 京都印刷会館

労働基準法の中でも押さえておきたい2つのテーマのポイントを解説するとともに、無期転換への対応にともなう助成金の活用策についてもご紹介いたします。質疑応答の時間も設けていますので、ご不明な点は即座に解決していただけます。

問 京都工組事務局 TEL075-312-0020

大印工組

大阪印刷産業人ゴルフ大会

10/11[水] 8時~ ジャパンメモリアルゴルフクラブ

毎年の恒例行事になりました「大阪印刷産業人ゴルフ大会」は本年で第45回目を迎え、ジャパンメモリアルゴルフクラブにてダブルペリア方式にて開催いたします。この大会を機にプレーヤー同志の相互の親睦を深めるとともに、存分にゴルフをお楽しみいただける絶好の機会です。ぜひご参加ください。

問 大印工組事務局 TEL06-6353-3035

兵庫工組

経営革新・未来創造セミナー

「未来予測の精度を高め、印刷業界で生き残る」  
講師:藤田靖氏(株)プリプレス・センター代表取締役

10/20[金] 15時~16時45分 旧居留地 オリエンタルホテル

少子・高齢化のなかで印刷業界はどのように変化するか。そのような変化のなかで、どのような会社を目指すのか。「ピンチをチャンスに変えた経営手法」、「未来予測の内容」、「変化のなかでの企業経営」等々、興味の尽きない講演をご期待ください。

問 兵庫工組事務局 TEL078-371-3857

主役は  
あなたです!  
組合企業の熱い期待、熱い情熱に  
お応えします。

平成29年度 第3回

組合員例会

開催日: 11月21日[火]

開催場所: 太閤園 (大阪市都島区)

お申し込み・お問い合わせ / 大印工組事務局 TEL.06-6353-3035

無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催 予約制

お申し込み・お問い合わせ: 大印工組事務局  
TEL.06-6353-3035 info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)  
50分/1人、先着5名/各開催日

●税務・法律相談(13:00~17:00)  
60分/1人、先着4名/各開催日

労務相談 10/19(木)、11/8(水)、11/24(金)  
申込締切:開催日の1週間前

税務相談 10/12(木)、11/16(木)、12/14(木)  
申込締切:開催日の2日前

法律相談 10/18(水)、11/22(水)、12/20(水)  
申込締切:開催日の2日前

INFORMATION

平成29年度 第5回 例会運営委員会

組合員例会(9/20)  
について討議

日時:8月1日(火)18時30分~21時30分

場所:ハードロックカフェ大阪

(大阪市中央区)

出席者:浦久保副理事長・家田委員長

他13名(欠席者2名)

1.開会の挨拶

浦久保副理事長・家田委員長の開会の挨拶がありその後、議案審議に入った。

2.報告事項

(1)平成29年度 第4回例会運営委員会  
議事録(H29.7.10開催)

各自資料をお目通しいただくこととなった。

(2)平成29年度 第1回 組合員例会について  
(H29.7.19)

先日開催された組合員例会について各委員へ感想を求めた。

「パネラー6社は多かった・同じような答えが多かった・オフセットメーカーがかわいそうな感じがした・もう少し良さを引き出せばよかった・流れがオンデマンドになっていた・自社PRが多かった・聞いていく順番に変化があってもよい・お題をその場で聞いて答えるのもいいのでは・途中で集めた質問用紙について何らかの形で発表して欲しい・テーマである「設備投資、次の一手は?」がぼやけた感があった。オフセットにするかデジタルにするか迷っている人に対してもう少し明確なものをお伝えできればよかった・どうしてもメーカーのペースになってしまつて動機のきっかけという部分で今回弱かった感があった・時間制限があるなか、デジタルはほぼ同じような話だった・企画としてはおもしろかった」など様々な発言があった。

浦久保副理事長より「各メーカーは第一線級が東京から来てくれていた。社長が来てくれるメーカーもあった。今回の例会の意味というのは、組合員サービスの部分もあるが、組合にとってメーカーはある意味情報の提供源であったり、スポンサー的であったりと、今回の機会を設定できたのは対メーカーに対して非常に大きなプレゼンだったと思うし、逆にメーカーが誰をパネラーにしているかということに関してもそれなりに力を入れていただいていたと感じた。

委員会レポート

今後メーカーからの企画の持ち込みもあるかもしれない。対メーカーへのプレゼンテーションという意味では大変意味のある例会をしていただき感謝している」との感想があった。

家田委員長よりも「私なりに大成功だと思っている。今回初めてのコーディネーターとしてプレッシャーがあるなか、満谷幹事がしっかり90分を乗り切れたということでも非常によかった。参加者が想像以上の約200名の方にお越しいただけたということは、我々が企画した内容に興味・関心を持っていただけた表れだと思う。各メーカーに対して接点が濃くなったのでは?進歩があったと思う」との感想。

最後に満谷幹事より「確かに6社は多かったように感じた。1社に絞って20~30分スポットで対話するのもおもしろいと思った。今回は貴重な機会を与えていただきありがとうございました」と感謝の意を述べた。

3.討議事項

平成29年度 第2回 組合員例会について  
(H29.9.20)

上記の内容について「席の仕分けについて」「交流企画について」どうするかなどが協議された。

日時:9月20日(水)19時~21時  
(受付18時30分~)

※第一部:組合員例会 第二部 交流会

場所:ハードロックカフェ大阪  
(大阪市中央区)※会場貸切

定員:200名(先着順)

参加費:(組合員)男性5,000円 女性2,000円  
(非組合員)男性5,000円 女性5,000円

事前のお店側との打ち合わせ内容は右記のとおり。

・お店は17時頃から完全クローズするので、その後バンドのリハーサルOK

・19時~21時で食事プランスタート。食事タイムが19時30分からスタートであっても関係なし。

・21時で終了し、21時30分には 完全撤収(人の退出・楽器の撤収など)すること。お店側も再オープンをする関係上、21時30分以降は延長料金が発生

・お店側のPAとの打ち合わせは必須(PA代金20,000円)

・モニター使用は無料

・マイクは司会用として2本(有線とワイヤレス)

家田委員長より「第一部については、きちりしていただきたい。ウェルカムドリンクはなし。委員会報告については、報告がある委員会のみとしたい。今日は、交流企画と席の仕分けについてしっかり協議していただきたい」と発言があった。組合員例会開催にあたり、フロアーの使い方・席の仕分け・交流企画などについて各委員へ忌憚のない意見を求めた。

その後、懇親会の時間となり佐々木委員の乾杯で懇親会へと移った。懇親をしながらの協議となった。料理は当日に近い料理を出していただいた。

交流企画部分については、次回の委員会にて最終決定となり、山本副委員長にとりまとめてもらうこととなった。

委員間で様々な意見交換が行われたあと、小脇副委員長の中締めの挨拶で21時30分に閉会となった。

〈次回日程〉

日時:8月28日(月) 18時30分より

場所:大阪印刷会館 3階会議室

(報告:大印工組事務局)





印刷に関わる仕事をされている保護者とお子様へ  
「親子で語ろう未来の印刷」作品を募集します！

# 親子で語ろう 未来の印刷

【応募締切】2017年11月30日(木)

20年後  
お父さんのお仕事  
どうなってると思う？

「未来の印刷」を  
創造(想像)してみよう！

20年後は  
iPhone28sから  
ロボットが  
印刷するねん！  
ナウいやろ！



プリントネクスト 検索

主催 / PrintNext2018 実行委員会

## 開催概要

印刷に関わる仕事をされている方のお子様を対象に、親子で考えた「親子で語ろう未来の印刷」作品を募集いたします。  
子どもが成長したときに、印刷とはどのような存在になっているのかを【親子で語り】【親子で考え】親子で共に作品を作り上げてください。  
そして印刷業界のたすきを未来の若者につないでください。

## 応募要項

応募作品：絵画、チラシ、パッケージ、ポスター、立体物、映像  
どんなものでもOKです。  
絵画推奨サイズ A3判規格(420×297mm)または画用紙八つ切(390×270mm)  
応募方法：作品もしくはデータ(CD-Rにai/eps/jpeg/pdf形式・アウトライン埋め込み)をお送りください。\*作品の応募は1人2点までとさせていただきます。

## 送り先・お問い合わせ先

▶WEB応募(推奨) <http://www.printnext.jp> 郵送で送られた応募作品は返却できません。  
▶メール応募 メールアドレス: [printnext2018@gmail.com](mailto:printnext2018@gmail.com) できる限りデータでの応募をお願いします。  
▶作品・CD-R郵送先 大阪府印刷工業組合 内 PrintNext2018 事務局「親子で語ろう未来の印刷」係

## 賞及び賞品

・最優秀賞 1点



ユニバーサルスタジオジャパン  
1DAYペアチケット

- ・優秀賞 1点
- ・プリネク賞 1点
- ・親子賞 1点
- ・ユニーク賞 1点



## 発表・表彰式

2018年2月10日(土)

大阪市中央公会堂「PrintNext2018」会場にて作品を展示

※受賞の皆様には直接ご連絡をさせていただきます。  
※受賞作品については表彰状を授与させていただきます。

詳しくは PrintNext web サイトをご覧ください

主催 / PrintNext2018実行委員会 事務局 〒534-0027 大阪府都島区中野町4-4-2 大阪府印刷工業組合 TEL:06-6353-3035 FAX:06-6352-2360 (担当:平塚)

## ◆9月定例会報告

開催日時 / 9月5日(火) 19時～  
場 所 / 英国屋心齋橋本店  
参加人数 / 18名

いつもは会社見学で始まりませんが、今回は定例会のみの開催となりました。

冒頭の山本議長の挨拶では、9月2日に実施された全国印刷緑友会60周年記念大会の報告、10月21日に開催される近畿ブロック協議会の進捗状況の確認がありました。その場に参加していた全員が申し込みを実施し、ブロック協議会へ参加となりました。協議事項では、PrintNext2018の進捗について企画・広報・総務部の各部会より報告がありました。企画部会より、プリネ

11月定例会は11月7日(火) 18:30

大青協見学希望の方は  
大印工組・平塚まで  
(06-6353-3035)



カップ「未来の印刷大賞」が「親子で語ろう未来の印刷」へ正式決定したことや、パートナーズセッションの報告が、広報部会より、チラシ第二弾の案内とHPリニューアルの報告がありました。

緑友会の全国大会へ参加したメンバーからは、PrintNext2018開催への参考にすべく、様々なアイデアや工夫が感じとれ、とても参考になるといった意見が多数を占めました。

場所を変えての懇親会は、心齋橋の隠れ家ダイニング「和」で行いました。そこでの話題もやはり、PrintNext2018をいかに盛り上げていくかということに集中しました。アルコールが入ったことで定例会の真面目な雰囲気とは違う盛り上がりも見せ、最後は渡辺議員の一本締めにより、大盛況のうちに9月度の定例会は終了となりました。(報告者 河村浩治)





## 女性のための『秋の酒話会』のご案内

～裏なんばで“しっとり”イタリアンをワインとともに～



春に行った『ゲリラ茶話会』、この秋はグルメとお酒の『秋の酒話会』となりました。日々の業務のこと、お家のこと、ちょっとした悩み事…同じ業界でがんばる女性同士で気楽におしゃべりしませんか？会場は「裏なんば」で話題のお店『PESCA(ペスカ)』さん。お蔵を改装したシックな店舗で、おいしいイタリアンがいただけます。ご夫婦やグループでの参加、もちろん飲めない方も大歓迎。お申し込みお待ちしております。

2017年11月16日[木] 18:30～

申込締切日  
10/31(火)まで

参加費:5,000円(税込・飲み放題つき)

場所:PESCA(ペスカ)なんば店

<https://tabelog.com/osaka/A2701/A270202/27072217/>

大阪府中央区難波千日前14-20 TEL.06-6641-1678

大阪府営地下鉄各線なんば駅徒歩5分/南海難波駅徒歩2分

定員:30名(申込締切日10月31日(火)まで)

申込方法:参加ご希望の方は、ホームページより参加申込書をダウンロードして

ファックス、またはeメール(ohkita@osaka-pia.or.jp)にてお送りください。

問合せ先:ホウユウ株式会社 田中幸恵 TEL.072-227-8231

大阪府印刷工業組合 事務局 大喜多 TEL.06-6353-3035

※当日の様子を撮影した写真等は当組広報誌「PRI-O」およびホームページにて一部掲載させていただきます。予めご了承のほどお願い申し上げます。

〈広報特別委員会主催〉

# Canon

キヤノングループは印刷市場への本格参入で、  
プロフェッショナルな皆さまのビジネスチャンス拡大を支援します。

プロダクション市場における厚い信頼獲得を目指し、  
これまで個々に培われてきたグループ内のプリンティングノウハウを一つに結集。  
ビジネスをよりよく改善するためのコンサルティング、システム開発から、競争力のある商品・ソリューションの販売、  
保守サポート、プリントサービスの提供まで、すべてを安心してお任せいただけるトータルソリューション体制で  
プロダクション市場の高度なニーズにお応えします。

<b>C</b> ommercial print	<b>P</b> ublishing	<b>T</b> ransaction	<b>D</b> irect mail	<b>N</b> ewspaper
商業印刷	出版・書籍	請求書・明細書	ダイレクトメール	新聞
ポスター、カタログ、チラシなど 多様な販促ツールをお客さま へタイムリーに提供できる ソリューションを提案。	多様な前後処理装置とも 連携し、多品種小ロットのオー ダーに対応できるブックオン デマンドソリューションを提案。	個々の特性に合わせた情報 を白紙から一工程で印刷 する高付加価値なビジネス スタイルを提案。	お客さま一人ひとりに最適な 情報を提供する効果的な プロモーションを提案。	読者ごとに異なる情報を 提供する新聞の新しいビジ ネスモデルを提案。

## Total Solution



[canon.jp](#) ©カット紙・大判プリンター(キヤノン)ホームページ  
[www.canon-pps.co.jp](http://www.canon-pps.co.jp) ©連帳・大判プリンター(Océ)ホームページ  
 お問い合わせ先  
 プロダクションシステム 販売企画課 **03-6719-9644**  
 (受付時間)平日9:00~17:30  
 (土・日・祝日および年末年始  
 弊社休業日は休ませていただきます。)

キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社

## 高品位フルカラーデジタル印刷機



## Impremia Series

インプレミアシリーズは、KOMORIブランドの高品位フルカラーデジタル印刷機です。

プロフェッショナルプリンティングの世界で求められるハイレベルなニーズに応じ、オフセット印刷に迫る高画質・高精細出力、美しさが変わらない卓越した画像安定性、広範な用紙対応力、そして付加価値を高めるフィニッシャー群を有し、高度な製品技術力と新たなワークフローによるトータルソリューションで、印刷事業における新しい価値を創造し、イノベーションをもたらします。

フルカラーデジタルプリンティングシステム

## Impremia C100



Impremia C100

Digital On Demand : The Next Komori Solution

KOMORI CORPORATION  
[www.komori.com](http://www.komori.com)

株式会社 小森コーポレーション  
本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806



作道印刷株式会社

# 経営セミナー & 工場見学会

**11/9** [Thu]  
**14:00~17:00**

場所  
作道印刷株式会社 本社

大阪府東大阪市水走1丁目12-20  
TEL:072-963-6339  
近鉄けいはんな線「吉田駅」6番出口より  
約15分

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
経営合理化委員会では、大印工組理事長また全印工連副会長として  
全国各地で講演活動を行なっている作道印刷株式会社 作道社長様のご協力に寄り、組合員各社様の体質強化  
のための工場見学会とセミナーを開催させていただき運びとなりました。  
作道印刷株式会社様が実践されている「全員経営」は、今後の皆様の経営戦略に必ずやお役に立つ内容であると  
確信しております。  
また、その実践現場もじっくりご覧頂けますので、是非、組合様のご参加を心よりお待ちしております。  
敬具

セミナーテーマ

## 「見える化」による業務改革と それを支える公平な評価制度

講師

作道印刷株式会社 代表取締役 社長 作道 孝行 様

定員	60名(先着順)
参加費	正会員 3,000円 非会員 4,000円
申込み・問合せ	大印工組事務局 TEL.06-6353-3035 FAX.06-6352-2360

参加申込締切日

平成29年  
**10月20日(金)**

# 企業は人なり!! 人財育成で

# 社員が輝く強い会社へ

## 人財の結束こそが小企業の強み

### 企業は人なり

- ✓ 社員が主体的に活動するための仕掛け
- ✓ 社会貢献の実践を通して社会とかがわる

### 全員参加で試行錯誤

- ✓ 全員でおもてなし
- ✓ 全員参加で、営業しない営業へ

### 他社との差異化(価格競争に巻き込まれない)

- ✓ お客様の記憶に残る情報発信
- ✓ 自分たちで考えたものは楽しい! やらされ感がない
- ✓ 「面白そう!」を追求する

日時  
平成29年 **10月17日** 火  
18:30~20:45(受付開始 18:00)

会場  
大阪産業創造館(6階会議室E)  
〒541-0053 大阪市中央区本町1丁目4-5

参加費  
印刷工業組合 正会員 3,000円/人  
// 非会員 4,000円/人

定員  
80名(定員になり次第、申込締め切りさせていただきます)

基調講演 18:30~19:00



■株式会社マルワ 代表取締役  
とり はら ひさし  
**鳥原 久資**  
(愛知県印刷工業組合副理事長、  
全国印刷工業組合CSR副委員長)

「当社の商品は社員」をモットーに、  
マルワは「会社の将来に夢と希望を持  
てる」環境づくりを通して「主体的  
に自ら動く人」を育成し、「やりがい」  
を感じる環境づくりを目指します。  
1958年 名古屋市生まれ。愛知教育  
大学卒業後、愛知県公立小学校、名古  
屋市立中学校教諭として8年間勤務。  
1989年に株式会社丸和印刷入社(2012年株  
式会社マルワに社名変更)。1998年、  
代表取締役社長に就任。

事例紹介 19:00~20:30



■株式会社羽車 代表取締役CEO  
**杉浦 正樹**

社員のワークライフバランスを念頭に、働きかたの多  
様化へ対応。家事や出産・育児・介護など様々な制約  
があるなかで、長く働くことができる支援・制度の構  
築を行っている。  
1963年大阪府出身。1918年創業の老舗紙製品メー  
カー、株式会社羽車の四代目社長。



■大興印刷株式会社 代表取締役  
**高本 隆彦** (元 大青協議長)

社員一同が「私たちが育ててくれる人々」「私たちが支え  
てくれる人々」と共に「私たちが幸せになろう」の理念を持  
ち、感謝の気持ちを忘れず「私たちに関わる全ての人々」の  
可能性を高め、拡げる仕事ができるように精進している。  
1970年大阪市生まれ。1997年に大興印刷株式会社入社。  
2005年に同社の代表取締役に就任。



ビアパーティー

7月28日、恒例の南親支部ビアパーティーが開催された。今年では地元、天王寺、アベノ界隈ではなく、初めて北方面のANA全日空ホテル「パティオ」にて116名の参加であった。

今回は部屋貸切とはいかず、一般客とも一緒のため、マイク禁止。7時開演で中崎支部長の挨拶で始まったが、声が聞こえない。恒例の抽選会も自声での司会が大変

だったが…、「聞こえない」との声があちこちから。大きな声で叫んで抽選会を進行しているとホテルから「もう少し小さく!」とクレームを言われる始末。ホテルとあって料理はまあまあ満足? だったと感じる。

約2時間の賑わいでした。中締めは岡本副理事長の一発締めで、和やかな雰囲気のもと終了。

(アート盛上げ印刷(株) 山田哲男)

南親支部



参加者スナップ



参加者スナップ



中崎支部長の開会挨拶



岡本副理事長の一発締め



毎度のメンバーでございます

食品包装紙のお悩みも即解決! 特許出願済み

**におわなインキ®**  
インキ臭を抑えた印刷です

印刷インキと資材の都インキ株式会社  
**都インキ株式会社**

www.miyakoink.co.jp

【本社・工場】 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東 1-7-13 TEL 06-6961-0101 FAX 06-6961-0303  
【東京支店】 〒135-0048 東京都江東区門前仲町 1-2-4 TEL 03-3641-5501 FAX 03-3641-5966

SCREEN

印刷のあたりまえを変えていく。

株式会社 **メディアテクノロジー ジャパン**  
大阪営業部 / 06(6531)0333 www.mtjn.co.jp

〒550-0011 大阪市西区阿波座2-1-1 大阪本町西第一ビルディング 5階

第1回 ビアパーティーを開催

西和・南陸両支部の合併後初めてとなる第1回ビアパーティーが7月26日(水)、梅田新道の「スーパードライ梅田」で、組合員各社の代表および社員の方々127名の参加を集め開催された。

午後6時30分より私、副支部長 寺川の総司会で始まり、石井支部長の開会の挨拶があり、続いて大印工組から来賓として作道理事長が挨拶されたあと、綾田相談役の発声と共に乾杯し開宴となった。

しばし生ビールやワインなどのお酒、おいしい料理で楽しい時間を過ごし、会社単位あるいは知り合いの会社同士で懇親を深めた。

7時半頃より、若手のメンバーが企画した抽選会が満谷班長の司会進行によりスタートし、最初の石井支部長と各社代表とのじゃんけん大会では大阪シーリング印刷の永田氏が勝ち抜き、折り畳み自転車を獲得された。引き続き、くじ引きにより当たりの番号に

参加者全員が一喜一憂し、大勢の方が豪華な景品を次々と獲得された。

ちなみに1等のiRobot Braavaは阪本印刷の横田氏、USJペア入場券は正文社の塩野氏、はり重のお肉は綾田印刷様・安福印刷様が獲得された。

大変な盛り上がりの中に抽選会が終わり、午後8時30分、北口副支部長の中締めの挨拶でお開きとなった。

(横)サビ 寺川武司)

なにわ支部



石井支部長



作道理事長



綾田相談役



北口副支部長



会場風景

まごころ届けるキューピット  
月印紙製品

株式会社 **ヤマガタ**

本社：大阪市中央区内本町1丁目1番1号  
TEL：06-6941-3171 (代表)

札幌・新潟・長野・東京・静岡・名古屋・京都  
大阪・大阪南・神戸・岡山・広島・徳島・福岡  
工場/富田林・越谷 配送センター/大阪

http://www.le-yamagata.com

heart  
人から人へ心を伝えるハート紙製品

- ・グリーン購入法適合封筒
- ・環境配慮型製品
- ・名刺・封筒
- ・はがき・カード
- ・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

**ハート株式会社**  
URL: www.heart-group.co.jp



第14回 懇親ビアパーティー

福島支部

連日猛暑が続くなか、今年も福島支部(谷口晴彦支部長)恒例のビアパーティーが開催された。8月3日(木)、ホテル阪神において午後6時30分より「第14回 懇親ビアパーティー」に組合員と従業員、家族、協賛会社の方々190名が参加した。来賓には大印工組 東條副理事長、岡本副理事長、佐々木専務理事、他支部の方もお越しいただき、ビールや料理で夏の疲れを癒した。

料理は去年に引き続きテーブルに配膳してもらおうスタイルで行列に並ぶ手間がなくなったことで、ゆっくりと話ができて、会場に

ざわつきがなく、挨拶に回られる協賛会社の方も席に戻れば料理が置かれている状況に喜ばれていた。

イベントではお馴染みの「西瀧佳世」ライブ。今年で8回目になりポップスやロック、選曲に心配りいただき組合員の宮田氏とのデュエットもあり毎回楽しみにさせていただいている。また今回は「恋するフォーチュンクッキー」[YMCA]の2曲を「スタッフがバックダンサー」という無茶振りに見よう見まねで踊り、法被の力を借りて恥ずかしさも忘れ結局スタッフが一番楽しんでい

た。恒例の抽選会では、「ちょっと豪華」に商品券やホテル阪神ディナー券など、最後の一品までワクワクする抽選会になった。

今回はライブ中に西瀧さんが客席の中で歌いスタッフも従業員の方も手を挙げて盛り上げ、会場の一体感を強く感じた。「楽しくなければ福島でない!」を実感できたひと時であった。午後8時40分にこちらも恒例になってきた山崎常務理事の中締めで今年のビアパーティーはお開きとなった。

(株)中川印刷所 中川敏之



今年も盛況です



弾けるフォーチュンクッキー



YMCAのY!



中締め、来年もお会いしましょう

**成長へのギアチェンジ** **KOBUNDO**

Future to be Fact.  
未来を事実に変えていく。

印刷機材の総合会社 **株式会社 光文堂**

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052 (331) 4111 (代)

**大阪支店** 〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4丁目4番22号 〒581-0039  
TEL 06-6746-7711  
FAX 06-6746-7715

わたしたちは大阪観光を応援しています!

大阪観光局公式キャラクター  
大阪観光サポーター

**Osaka Bob**

Osaka Bob オフィシャルサイト  
スタンプ Osaka Bob

総合印刷会社 〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目4番5号(毎日新聞ビル6階)  
TEL (06) 6346-2800 / FAX (06) 6346-8848  
URL <http://www.kousoku-offset.co.jp>

株式会社 **高速度オフセット**

恒例! グルメパーティー

東和支部

8月2日(水)、毎年夏の東和支部恒例行事「グルメパーティー」が、今年は会場をビアホールに移し開催された。

趣のある老舗ニューミュンヘンに約180名が集まり、午後6時30分より和合印刷 杉浦氏の総司会により、松本支部長の挨拶でスタート。木原常務理事の乾杯で食事に

移り、しばし生ビールなどのお酒や食事に舌鼓を打ちながら楽しい時間を過ごした。

大いに盛り上がるなか、7時半頃より支部の皆さまが楽しみにされている抽選会が青年部 白石会計の司会進行によりスタート。熊本復興支援商品などの当選者が発表され、くじ引きの結果に会場が一喜一

憂するなか、1等商品の仙台牛は八尾印刷様が獲得。続いて支部長賞の全国商品券を加買ローラ製作所様が獲得された。

大いに盛り上がったのち、中原副支部長の中締めの挨拶で解散となった。

(作道印刷(株) 桑村佳孝)



豪華抽選会



歓談風景



1等賞



松本支部長の挨拶



木原常務理事の乾杯発声



支部長賞

まもる × つなげる × かなえる

<http://www.kpn.co.jp/>

共同印刷西日本株式会社  
〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町2-1-2 沢の鶴ビル  
TEL.06-6203-1588(代)

**「顧客第一主義」を実践。**

**大同印刷株式会社**

DAIDO PRINTING  
<http://www.daidoprinting.com>

本社工場 大阪市鶴見区鶴見4-6-4 Tel 06-6934-2121  
東京支店 東京都台東区上野3-13-9 Tel 03-3832-5702  
東大阪工場 東大阪市稲田新町2-12-17 Tel 06-6743-2020



懇親納涼ビアパーティー

生栄支部は8月4日(金)、KKRホテル大阪にて懇親納涼ビアパーティーを開催し45名が参加した。私、支部長の高橋が開会挨拶のあと、プロスキャン 原田氏の乾杯発声で開演。

今年は突然の雨などなく、天気も良好! KKRホテルの料理が年々グレードアップしているのも手伝って、お酒もどんどん進ん

でいる模様。

途中、「ビンゴゲームはまだか!!」の声があちらこちらから…。あまり焦らしてもいけないのでビンゴゲームがスタート。今まではビンゴが揃った人から紙袋に入った好きな商品を選ぶやり方だったが、中身が見えないのもあり人間の性か大きな商品からなくなっていった。大きな袋がよい商品とは限



会場風景



原田氏の乾杯発声



会場風景

生栄支部

らないのに!! 今回は当たった人からクジを引いてもらい書いてある番号の商品を持って帰ってもらうように変更した。

約1時間ビンゴゲームを楽しみ、大いに盛り上がったところでそろそろ時間が。中締め挨拶を私が行い、楽しいビアパーティーは閉会した。

(生栄支部支部長 高橋孝一)

ビアパーティー開催

天親支部では8月4日(金)、恒例のビアパーティーを開催した。今年は、これまでのKKRホテルから心斎橋の中国料理「大成閣」に場所を移し開催。当日は、35℃を超える猛暑日だったが、涼しい室内の会場で160名以上の方々に参加いただき盛大に開催できた。

初めに私、森内が挨拶を行い、マーケティング委員会委員長の大兼印刷(株) 山本氏の乾杯発声でスタート。みなさんおいし

い中華を堪能し、宴もたけなわとなつたところでゲームが始まった。最初は、全員が100円を出して行う合計16,000円強の争奪じゃんけんゲーム。進行は、ゲーム進行に欠かせない(株)友十 山本氏に大いに盛り上げていただいた。これで終わりかと思いきや、続けて会計福山氏の進行で、ハイ&ローゲームがスタート。簡単な問題から、考えてもわからない難しい問題まであり、6名になったところでまたまた山本氏の登場。



山本委員長の乾杯発声



賞金ゲット!



商品ゲット!



歓談風景



歓談風景

天親支部

最後はじゃんけん决定着し、高額? 商品もゲット!

中締めは副支部長の小脇氏が今後の天親支部の活動予定を報告し、一丁締めで散会となった。

ご参加のみなさま、ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました!

(株)コーユービジネス 森内康之)

今日もつくってます。  
人に、地球に、うれしい紙の未来。

「読む」「書く」「包む」など、紙は毎日の暮らしに欠かせない大切な素材。そして、自然の恵みである「木」を原料とする紙は「使ったら終わり」ではなく、再生が可能な循環型素材です。環境に配慮した“地球にやさしい紙づくり”を基本とする日本製紙は、時代の流れや用途に応じて「よりよい製品」へと紙を進化させています。

**日本製紙株式会社**  
東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソランティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111  
www.nipponpapergroup.com



**紙**のチカラで  
新たな価値の創造に挑戦する

**KAMIX**  
PAPER SOLUTION COMPANY

いつでも、どこでも、断裁品でも、即納が可能

- 毎週土曜日営業 (15時まで)
- 尼崎と高井田の2拠点体制 (断裁機6台、トラック9台)
- トップクラスの在庫量と豊富な端紙対応品

紙を活かした多彩な商品やサービスもご提供

- 多種多様な印刷、加工、デザインの外注手配
- 極小2次元コード印刷 (音声ペン教材、真贋判定)
- 小ロットのアルバム上製本、バインダー製本

2016年10月1日より、株式会社宗次と乾紙業株式会社は合併し、KAMIX株式会社(カミックス)として新たにスタートいたしました。

尼崎支店: 〒660-0828 兵庫県尼崎市東大物町2-1-21  
TEL: 06-6482-2701 / FAX: 06-6482-2706

高井田支店: 〒577-0066 大阪府東大阪市高井田本通6-2-10  
TEL: 06-6785-1036 / FAX: 06-6785-1039

企画から美術印刷まで

お客様のニーズに応える...

化粧品、医薬品メーカーとタイアップして  
デザインからパッケージまで  
高級美術印刷を一括受注製造  
個性のある付加価値の高い製品創りを  
行っています

●化粧品、医薬品などのパッケージ・ラベル・能書・説明書・ディスプレイ・カレンダー・ポスター・カタログ・チラシ・パンフレット・リーフレット・その他美術印刷

時代の感性を包む  
**岡本印刷株式会社**

本社・工場  
〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-29  
TEL072(976)0861(代) FAX072(977)7079

東京営業所  
〒135-0061 東京都江東区豊洲3-5-3-C-1108  
TEL03(6221)0085(代) FAX03(5534)9097

営業統括本部  
〒105-0013 東京都港区浜松町2-12-9 倉田ビル2F  
TEL072(978)1160 FAX072(976)3735

浜松町営業所  
〒105-0013 東京都港区浜松町2-12-9 倉田ビル2F  
TEL03(5733)2577 FAX03(5733)2578



第39回 納涼ビアパーティー／昨年を上回る276名参加

北支部

大阪府印刷工業組合の北支部(川畑利之支部長)は8月8日、大阪駅前第1ビル12階の「神仙閣」大阪店において第39回納涼ビアパーティーを開催。組合員、賛助会員、来賓など、昨年を上回る276名が参加した。

同支部では現在、旧態依然とした事業運営からの脱却を図り、新春決起大会の開催をはじめ、組合事業に変化を持たせるための様々な事業運営に取り組んでいる。

その一貫として、今回はビアパーティーの会場を従来のスーパードライ梅田から、「神仙閣」大阪店に変更。初めての会場と

なる本格中華パイキングと飲み放題のビール企画は参加者からの評判も上々だったようだ。

開催にあたり、主催者を代表して挨拶に立った川畑支部長は、平素の支部運営への協力に感謝の意を示したうえで、「4月の総会で支部長の重任を拝して2年目となったが、今年も楽しく活気のある支部づくりに努力していきたい」と述べ、理解と協力を求めるとともに、支部行事への積極的な参加を呼び掛けた。また、新たに(有)メニテックと(株)大塚商会が賛助会員となったことを

報告。続いて、来賓を1人ひとり紹介して挨拶を締めくくった。

来賓を代表して、大阪府印刷工業組合の作道孝行理事長が挨拶。このあと、同組合・東條秀樹副理事長リードによる乾杯の発声でビアパーティーが開宴した。

随所で歓談の輪が広がるなか、豪華景品が用意された福引き抽選会や川畑支部長とのジャンケン大会で盛り上がった。宴もたけなわとなった頃、大阪府紙工協同組合の青木克之理事長による大阪締めでお開きとなった。(北支部 事務局)



中華パイキングと飲み放題のビールを楽しみながら歓談した



豪華景品をかけて川畑支部長とジャンケン大会



作道理事長



川畑支部長



福引き抽選会も盛り上がった

**二刀流**

時代を切り拓く  
凄いやつがやってきた

世界初、ビジネスを拡げる  
刷版も製版フィルムも出力可能なCTP

刷版、製版フィルム出力

Thermal Digiploter **TDP-459II/324II**

環境にやさしい  
\*完全ゼロエミッションで、廃棄物なし

人にやさしい  
\*インターフェースがシンプルで使いやすい

経営にもやさしい  
\*高品質で、コストダウンが可能

MITSUBISHI PAPER MILLS LIMITED

**三菱製紙株式会社**  
製造 <http://www.mpm.co.jp>  
印刷感材営業部 東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シティコア  
☎03(5660)1475

三菱製紙株式会社代理店  
販売 **ダイマミック株式会社**  
印刷感材営業部  
東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シティコア  
☎03(5660)1570

大阪支社  
大阪府中央区久太郎町1-3-9 三菱製紙販売ビル2階  
☎06(6264)8832

サマーパーティー

摂陽支部

摂陽支部(米花支部長)は8月4日(金)、阿倍野の「楓林閣」で恒例のサマーパーティーを開催した。社員、家族総勢41名が参加し賑やかな会となった。

5月に羽富前支部長よりバトンを受け、摂陽新支部長に就任した米花支部長から「印刷業を営む者にとっては本当に対応が難しくなってきた今日、時代が…と自分を納得させるのではなく、時代が変わったの

なら、それに対応できる力をつけていかねばと思っています。皆さまに支部や組合の会合などに積極的に参加していただき、若い力、斬新な意見を伺いたいと思います。これからご協力のほどよろしくお祈いします」と挨拶があり、一同真剣に聞き入った。

和田顧問の乾杯発声で開宴し、冷たいビールで猛暑を吹き飛ばそうと大宴会となった。途中、賛助会員の都インキ(株)篠原

氏に新婚の様子をインタビューするなど、楽しい時間を過ごした。羽富前支部長より締め挨拶がありお開きとなった。

普段は参加されていない組合員の方の参加も多数あり楽しい会となった。

今後ますます参加が増えることを期待しています。

(摂陽支部総務 正本和也)



和田顧問 乾杯の挨拶



米花新支部長 開宴挨拶



都インキ篠原氏



**こだわりをカタチにする印刷会社**

パッケージ印刷・UVオフセット印刷・商業印刷

THINK PRINT  
SAKUDO PRINTING CO., LTD.

安定品質を目指して  
GICS製 枚葉インライン  
品質検査装置を導入!!

www.sakudo.co.jp

**作道印刷株式会社** TEL.072-963-6339  
〒578-0921 大阪府東大阪市永走 1-12-20 FAX.072-963-4013



## 我が家の癒し系!?

中平印刷所 中平 伊智郎(摂陽支部)

癒し系の愛犬といえば…、一日の仕事を終えて玄関を開けると愛犬が走って出迎えてくれる。一般的にはそのようなイメージを抱かれると思う。しかし、我が家の愛犬は違う。「ただいま」の声に反応しない。「シェリー(愛犬の名前)」と呼んでも、横たわったまま目だけを動かし、いちべつするだけである。傍らで撫でてやると、さも面倒臭そうに鼻息を一つ寄こすだけである。

だが、可愛くないと思わないでいただきたい。齢17歳のシーズー。もう老犬も老犬なのである。家族としては、いちべつであっても視線をくれるだけで嬉しい。寝息であっても息吹を感じられるだけでホッとする。今までたくさんの思い出と共に、家族として過ごした

時間の大きさを、その一身のみで体現している存在なのである。これ以上の歓迎を、私は知らない。

このお婆ちゃんは、なかなかパワフルで、某フライドチキンを食べていると、まるで忍者ばりに私の背後を取るのである。また可愛らしい一面もある。かなりの「かまってちゃん」で、寂しい時は家人の身体をペロペロ舐めまくる。これは彼女なりの愛情表現なのだそう。

そんな一番小さな家族が、帰らぬ旅に出かけてしまった。いずれ私が旅立った先で、彼女と出会った時「ただいま」と声をかけてみようと思う。彼女は面倒臭そうに、鼻息を寄こしてくれるだろうか。



若かりし頃のシェリー



この頃はよく散歩に行きました



クリクリの目が可愛い



ありがとうシェリー

好きこそものの  
上手なれ  
趣味人日記

第五十四弾

## 好きこそものの上手なれ

ジャンボ印刷株式会社 岡本 譲太郎(福島支部)

原稿依頼を受けたので書かせていただきますが、タイトルどおりではありません。

「好きこそものの上手なれ」ではなく、下手のヨコ好きだと先にお断りしておきます。

波乗りに出会ったのは20年以上前、高校生のときです。同級生に誘われて始めました。女にモテそうという単純な動機です。ちなみに部活はワンダーフォーゲル部だったのでまったく関係ありません。私は気まぐれな高校生だったのです。



バリ島

初めはルックスを鍛えるために、日焼けオイルを塗って日向で寝ていました。やたら暑かった思い出があります。先輩にはナンパの方法も教えてもらって即実践していました。純粋な少年でした。天気が悪くなって、浜辺に女の子が居なくなると渋々波に乗る、まあそんな感じでした。

幸いだったのは、同世代の友達が皆そこそこマジメにやっていて、色んな本やビデオを持ってきては刺激を与えてくれたことでした。当時、ほとんどのサーファーのレベルは低く、あまり参考にはなりませんでした。プロサーファーや海外のサーファーの動きは



バリ島の友達と

まったく別次元で驚きました。何回も繰り返し本やビデオを見ました。

だんだん知識は入ってきましたが、肝心の腕前は全然だったので、これでは女にモテないと思い、波乗りと向き合うようになりました。



ハワイ

夜明け前から用意をして海に入り、1日に3~4ラウンドこなすこともザラでした。そのうち海外で波に乗ることへの憧れも強くなり、23歳の時に始めてバリ島に行きました。

当時はクタエリア(バリ島の中心地)でも、今ほど開発されていなくて、夕方になると近所のおばあちゃん達が海に沐浴にやってくるような所でした。喧嘩・スリ・物乞いなども普通にあり、通りを歩いてビールを飲んでいたら、ああサードワールドに来たなあ〜と実感したものです。もともと旅は好きだったので、この頃から波乗り+旅のスタイルを見出しました。40歳を過ぎた今でも、やはり旅の要素が強いと思います。

原稿字数の縛りがあるのでこれくらいにしておきます。



カラバオ島

興味がある方は直接声を掛けてください。続きをお話しますよ…(笑)。



## 久保田のブランド戦略

～品質本位の酒造りとマーケティング～ D.D.S.S.講演会

講師：朝日酒造株式会社 取締役経営企画部 部長 新野 義弘氏



D.D.S.S.(デジタル・ドキュメント・サービス研究会)は、朝日酒造株式会社取締役経営企画部部長 新野義弘氏に、「久保田のブランド戦略『品質本位の酒造りとマーケティング』」のご講演をいただいた。

朝日酒造は、創業1830年、売上86億円、経常利益率19%、自己資本率95%の優良企業で、吟醸酒出荷量全国1、2位を争う新潟県売上No.1の清酒メーカーである。人気ブランドに「久保田」がある。経営理念と目的は、「朝日酒造の社会的存在価値を高めること」である。どこにも負けない最高のお酒を提供することで、顧客の精神的満足感を最大限満たし、「朝日酒造は自分(社会)に必要な」と思ってもらいたいことである。

「久保田」の販売手法は、正規特約店780店にだけ販売しており、年間一括受注方式、メーカー値引きなし、販売促進なし、コンビニ・通販・百貨店との直取引はまだまだないことに特徴がある。幻(超越の寒梅)を超える酒を幻にならない量(必要な人に行きわたる量)を目指し、「久保田」に思い入れを持ち続ける人に販売してもらうために、販売店支

援として、「久保田塾」で計数管理や経営計画を学習し、家業から企業への支援をしてきた。酒の品質は原料の品質を超えられないため、あさひ農研、契約栽培、酒米研究会、杜氏の社員化、工程数値のデータベース化など素材や環境の質を上げる努力をしている。こうして、メーカーは高品質な酒を提供し、情緒的価値(和紙ラベル、自然保護活動など)を付加し、販売店がその価値を併せて提供する。久保田の商品は店頭で完成するのである。米、和紙、ラベルの書、印刷などすべて地域(新潟)で完結しており、久保田が支持されれば、地域産業が潤う。

しかし、近年では久保田ブランドが定着し、飢餓感の減衰や既視感の増大(久保田は飲んでいないが知っているという感覚)で販売は伸び悩み、売り上げが落ちている。販売店に顧客を創っていただいていた弊害として、本当の買い手が見えなくなってきたことも一因であり、従来の販売の仕組みは残したまま、朝日酒造が直接、顧客に関わる仕組みを加えた。子会社飲食店の展開である。銀座の店「久保田」では久



交流会では、淡麗辛口とは違う、久保田の最新作、香る久保田「純米大吟醸」が振る舞われた。従来の久保田とは違う芳醇な久保田を味わった。

(報告)D.D.S.S.事務局

## アジャイル

(公社)日本印刷技術協会(JAGAT) 郡司 秀明

Agile(アジャイル)とは「すばやい」「俊敏な」という意味で、Iteration(反復)と呼ばれる短い開発期間単位を採用することで、リスクを最小化しようとする開発手法の一つだ。

インターネット時代になり、ユビキタスという概念が生まれ、スマホのようなモバイル端末を肌身離さず携帯して、辞書代わり、手帳代わりに使うようになると、その変化を「最近の若い人は…」などと無視してばかりいられなくなってきた。

モバイルファーストという時代のキーワードとしてアジャイルという言葉がよく使われる。きっちり作り込んで、しっかりした技術を会得して、その技術を末長く使うのがこれまでの価値観だったと思う。しかし、99.9%の完成度を狙うよりもタイムリーに80%のものを投入する方がよいという価値観がアジャイル(的)といわれているものだ。

普段使われるアジャイルは、一般的に「素早く対応する」という意味で使われている。しかし本来は開発手法のことでアジャイル型開発手法にはいろいろなバリエーションがあるが、ここにその一例を示す。

1-①顧客と開発者が少数精鋭の共同開発チームを作る(複数チームの場合もある)。

1-②共同開発チームは開発範囲を短い範囲、おおむね2週間程度でできる範囲に区分する。そして優先度に応じて開発の順番を決める。

1-③共同開発チームは期間内(おおむね2週間)にその範囲要求を決定、実装、テスト、修正、リリースをする。

1-④リリースできた機能や残っている業務プロセスの範囲を再確認し、次に着手する優先すべき区分を決める。

左記の1-②から1-④のサイクルを繰り返して開発を進め、全体の完成度を高めるのがアジャイル型開発手法の基本である。このような手法から次のようなメリットが得られる。

2-①優先度の高い重要な機能から着手できる。  
2-②顧客が完成形に近い形(実際に稼働、操作可能で現実のオペレーションに近い)でテストできるので、仕様間違いや要求漏れに早めに気づくことができる。

2-③要求とプロダクトの間にギャップが発生した場合でも、なぜ発生したかを分析することで、情報伝達方法や確認方法の改善につながる。

2-④開発途中で仕様変更になった場合でも、未着手の部分は変更内容に実装できるし、実装済みの場合でも修正の影響範囲が少なくて済む。

このように顧客の要件をすばやく反映しながらプロダクトを開発することが「アジャイル型開発手法」なのだが、詳細な仕様書を作るよりも「顧客が実際に使えるプロダクトを作ることを重視」し、「変化にできるだけ柔軟に対応」し、「チームの協調と個人の活躍を動機付け」、「プロダクト価値の最大化を目指す」ことに特徴がある。

アジャイル型開発は工程分けされて進むのではなく、「プロジェクトは変化するものと決めて、Iterationと呼ばれる小さなサイクルを何度も繰り返していくことで、プロジェクトが生み出すプロダクトを最大化することが重要だ」とする考え方だ。そのため、目指す機能を100%完成することは難しい。その代わりに、プロダクトがリリースされる時点で、顧客や関係者が認めるレベルは達成できるというメリットもある。



## 第69期 事業報告を発表 富士精版印刷(株)



富士精版印刷(株)(本社/大阪  
市淀川区西宮原2-4-33)は、  
9月5日(火)、同月1日付けで  
社長に就任した吉賀文雄社長  
出席のもと本社内で記者会見  
し、第69期(平成28年7月1日  
より平成29年6月30日)の決算  
に基づく事業報告を発表した。  
まず、中野専務取締役が事業  
報告を行い、売上高は前期比2億  
1900万円減の40億4400  
万円(5.1%減)の減収、経常利益  
は、利益率向上や生産効率改善、

借入金減少で支払い利息が減少  
したこと、前期比7900万  
円増の8200万円と大幅増  
益となった。ただ、特別償却を  
9400万円増やしたため、税  
引前利益は、100万円(前期は  
1億円)で大幅な減益となったこ  
とを明らかにした。

部門別で見ると、販売部門で  
は、直受注の売上高は21億61  
00万円(前期比5.0%減)、同  
業者よりの受注売上高が18億  
8300万円(前期比5.7%減)と大  
幅な減少となった。販売部門全  
体の経常利益は▲3500万円  
(前期は▲5400万円)と改善  
となった。また、工場部門の加工  
高は11億4400万円(前期比  
0.1%減)と前期をやや下回ったも  
の、工場部門の経常利益は1億  
1800万円(前期は5700  
万円)と大幅な増益となった。

同社では、第69期を新規取り  
引き先開拓3ヶ年計画の総仕上  
げの年と位置づけ、新規開発業  
務に注力した結果、200社を  
超える新しいお客さまと取り引  
きを開始することができ、受注  
総額も4億5000万円を超え  
ることとなった。また、昨年に引き  
続き、企業体質の強化と業績向  
上に努め、具体的には組織を4

本部制から、営業部・生産営業  
部・東京支店・生産管理部・製造  
部・管理部の6部門に再編し、そ  
れぞれのラインに取締役を配置  
することで権限と責任を明確に  
して、スピーディーな対応ができ  
る組織へと見直しを図った。

今後の見直しとして、「印刷業  
界は紙媒体の減少に加え原材料  
の値上げが見込まれており、同  
業他社との受注競争に伴う単価  
の下落などで、引き続き大変厳  
しい経営環境が予想される」と  
述べた。

そのうえで、「昨年に引き続き  
企業体質の強化と業績向上に取  
り組むと共に、『商いは高利をと  
らず正直によき品を売れ末は  
繁盛』を経営理念として日々業  
務に邁進して印刷物を中心とし  
た商品・サービス・情報の提供を  
通じて、お客さまの明るい未来を  
創る支援をしていくと同時に、企  
業の社会的責任を果たすため、  
社会文化貢献活動にも注力し、  
環境への取り組み強化を図りな  
がら、顧客満足と品質の向上、  
また人材育成と生産性向上、付  
加価値向上に努める」ことを示  
した。

なお、第70期の売上高は42億  
円を計画している。



大印工組元理事長 富士精版印刷(株)会長  
全国中小企業団体中央会会長

石川 忠

【俳句】  
奈良散歩  
奈良散歩柳生の里の柿熟れて  
時雨くる奈良の都のお社に  
大伽藍紅葉めでつつ一周す  
苔むして落葉乗せをり常夜灯  
新しき朱塗りの社冬近し  
常夜灯苔むし並び秋の雨  
料亭の庭の楓に秋日射す

平成二十八年十一月

石川 ただし

知ってはりまっか大阪 ⑦4

## 文明開化・近代化は西区から

株式会社 松村善進堂 松村 英二

連  
載

西区は古くは茅渟(海(大阪湾)の中)にあり、淀川から流出する土砂により陸地化が進んだところで、淀川・大川・土佐堀川と名を変え流れ抜いた安治川の左岸に位置しています。江戸時代は大坂三郷の北組と南組に属した交通の要衝で、当時の流通の要でもあった安治川、木津川と、また元和寛永時代(1615~1644)に開削された立売堀川・長堀川を経た船舶による荷物輸送の便がよく、諸国物産の集散地として繁栄を遂げました。

特に永代浜と名付けられた鞆の浜は大阪の代表的な海産物市場となり塩干物・土佐の鰯節などの取り引きの中心地としてその名をとどめ、北前船など全国の船舶が集散する賑わいを見せ「天下の台所」として大阪の商業地としての基盤を確立してきました。船着場に近い町筋には船具を商う店が建ち並び、現在でも西区には多くの工具・機械問屋が見受けられます。

またこの地の商人たちは防火の神として陶器神社を尊崇し、九条開発

の折には土地の守り神として茨住吉神社を勧請、土佐藩においては土佐稲荷神社を屋敷神として祀るなど安寧と繁栄を願ったのです。

嘉永6年(1853)9月、安治川口の天保山沖にロシア軍艦シアナ号が現れ、大阪の町民を驚かせました。緒方洪庵の適塾生の通訳により同艦シアナ号を伊豆沖に回らせたといわれています。

最後の將軍徳川慶喜による大政奉還翌年の慶応4年1月(9月より明治元年1868)、新政府はこの地に大阪鎮台(大阪裁判所)を置き、長い鎖国に終止符が打たれ行政機関名を大阪府として諸外国へ門戸を開き、川口を開港場として連上(所税関)を設け、五代友厚を外国官権判事に任命して関税および外国関係のいっさいの事務と造幣寮(造幣局)を開所します。

同時に外国人居留地が設けられ、多くの西洋人が住み珍しい馬車が疾走する街となりましたが、神戸港が開港するとその方面に移住し、キリスト教関係者が定住するようになり

またその頃、新時代の職業として登場したのがイギリス人に伝習されたハイカラ風散髪店、洋服裁縫店、舶来物産店などであり、さらに電信所(電報局)が設置されています。

明治2年5月、大坂三郷は東西南北の四大組に区分され、現在の西区は西大組にあたります。その後、大坂西町奉行所跡地(現中央区内本町2)に置かれていた大阪府庁は、明治5年に当時の渡辺昇知事が「大阪府は西に向かつて発展しこの地を玄関にする」と江之子島に府庁を設置し、当区は明治12年に大阪府西区となりました。また10年後の22年に大阪市制が布かれ東西南北の4区が誕生しましたが市役所は江之子島の府庁内にあり、大阪府市の行政はともに西区内で行われていました。

大正15年(1926)、大阪府は中央区の現在地に移転、大阪市も堂島庁舎へ明治45年、中之島の現在地に大正10年に移転し、西区は行政地としての地位を失っています。

4区で発足した大阪市は陸の玄関口「梅田」と海の玄関口「築港棧橋」を結ぶ主要道路の重要性を感じ、明治36年9月に「九条花園橋」から



川口電信所と新年風景(西区史より転載)

「築港棧橋」まで、わが国では初めての公営の大阪市による路面電車が開通。5年後の明治41年には「九条中道」から「末吉橋」までの東西線と西横堀川に沿って「梅田」四つ橋「難波」の南北線を営業し、区内交通事情は充実したものになりました。

しかし、第二次世界大戦で米軍の大空襲により西区は壊滅、鞆の海産物問屋跡地は戦後整地され在日アメリカ軍の飛行場となりましたが、昭和26年(1951)に返還、鞆公園として整備され市民の憩いの場所となりました。

(参考:大阪市西区史)



# 伝えたい想いを未来へとつなぐ

「綴じられた本」から伝わる、温かみや価値、  
「想いを未来へとつなぐ」変わらない最良の方法ではないでしょうか。  
デジタル技術を最大限に活かし、このアナログ文化を大切にしたい…



### 四六判半裁全自動紙折機+横型プレススタッカー AFC-566FKT+PST-40

大型カラータッチパネルを搭載し、用紙を1枚挟むだけで、全ての設定を数十秒で行います。便利なワイヤレスリモコンを標準装備し、操作パネルから離れた場所でも操作できます。

### 中綴じ折製本システム VAC-2000+ST-40+SPF-200A+HP-200A+FC-200A

全自動化されたシステムで、ペラ丁合・中綴じ・パンチ・小口断裁までインライン処理できます。時間4,500冊(仕上がりサイズA5)の高速処理が可能です。

#### 株式会社 西コンサル

【本社】〒601-8206 京都市南区久世大蔵町510  
TEL.075(933)3060(代) FAX.075(933)4025  
【九州営業所】〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17  
TEL.092(626)8111(代) FAX.092(626)8112

#### 株式会社 東テック

【本社】〒132-8562 東京都江戸川区松江5-10-9  
TEL.03(3652)7631(代) FAX.03(3652)8083  
【東北営業所】〒984-0002 仙台市若林区卸町東1-7-31  
TEL.022(782)2821(代) FAX.022(782)3068



ともに、世界へ彩りを。

## パイオニアとしての実力。

## LED-UV PRINTING SYSTEM

RMGTは2008年から、LED-UV印刷の市場を牽引しています。

RMGTが2008年に世界で初めて発売したLED-UV印刷システム。  
省電力の画期的なUV印刷システムとして革新を起こし、短納期・生産性向上・環境印刷によって、オフセット印刷の世界を様変わりさせました。  
発売から9年が経過した今、LED-UVの先駆者として蓄積したノウハウと技術力でRMGTはオフセット印刷に関わる、お客様の様々な課題にお応えしています。



RMGT 10  
1050LS-5(菊全判5色印刷機)



リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町24-12 TEL 072-685-1171

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

## 著名営業案内

(順不同)

<b>賛協社レーベル印刷(株)</b> 東成区東中本1-9-4 TEL.6976-0216 FAX.6976-5624	<b>ブラザー印刷(株)</b> 東成区深江南2-8-35 TEL.6972-7781 FAX.6981-0553	<b>(株)一心社</b> 天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	<b>邨田印刷紙器(株)</b> 福島区鷺洲2-5-30 TEL.6451-1051 FAX.6451-3386
<b>サン美術印刷(株)</b> 東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	<b>大兼印刷(株)</b> 天王寺区清水谷町15-20 TEL.6762-4131 FAX.6762-5815	<b>(株)美生社</b> 西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176	<b>カキモト化工(株)</b> 門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248
<b>奥村印刷(株)</b> 阿倍野区王子町1-11-17 TEL.6624-8111 FAX.6624-1773	<b>グラフィックアーツ大阪(株)</b> 東大阪市菱屋西6-2-23 TEL.6789-1001 FAX.6789-1009	<b>大阪印刷工業(株)</b> 八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843	<b>松本印刷(株)</b> 中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292
<b>(株)NPCコーポレーション</b> 北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	<b>岩岡印刷(株)</b> 住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	<b>昌和印刷(株)</b> 平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	<b>株式会社 サンセイ</b> 四ツ橋オフィス 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-1-14 四ツ橋中盤ビル6階 TEL(06)6532-8811 www.sansei-int.co.jp <b>SANSEI</b>
<b>寿印刷(株)</b> 西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	<b>青葉印刷(株)</b> 都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	<b>富士精版印刷(株)</b> 淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	<b>(株)ケーエスアイ</b> 西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894
<b>白石封筒工業(株)</b> 東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	<b>カンナル印刷(株)</b> 淀川区十三本町3-4-23 TEL.6303-7400 FAX.6301-2999	<b>キハラ工芸(株)</b> 中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	<b>ウエノ(株)</b> 淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557

## INFORMATION

### 【代表者変更】

(株)DNPメディアサポート(東支部)新社長に徳永岳司氏が就任。  
(株)中央プロセス(北親支部)新社長に弓場大輔氏が就任。  
(有)上田製本紙工所(東大阪支部)新社長に上田菊江氏が就任。  
(株)三陽美術(東大阪支部)新社長に松田博幸氏が就任。  
(株)コトブキ企画(北親支部)新社長に松井啓悟氏が就任。  
太平段ボール工業(株)(北親支部)新社長に三木伸二氏が就任。

### 【訃報】

奥村倅一氏(南親支部) 奥村印刷(株) 前代表者  
平成29年7月9日死去。76歳。  
三木世文氏(北親支部) 太平段ボール工業(株) 代表者  
平成29年7月18日死去。58歳。  
上田孝一郎氏(東大阪支部) (有)上田製本紙工所 代表者  
平成29年5月16日死去。75歳。



## 社員を強くする。現場を強くする。 そして、会社を強くする。

会社にとっての「強さ」とは何でしょう。それは、ぶ厚い壁のような「守りの堅牢さ」ではありません。すべての社員がのびのび自主的に行動でき、「しなやかに攻められる」ということ。XMFが、いままぐもたらすものは「硬直化」からの解放です。企業全体の生き生きとした「変化」であり、その先にある、企業体質の「強化」。勝ち残るための、自由への「進化」です。

「変化」から、「進化」へ。



### 最新XMFの2大[進化]

- 1 業界最速レンダリング技術、アドビ社の『MercuryRIPアーキテクチャ』を、世界に先駆けて採用しました。
- 2 障害に強い「仮想化技術」を採用し、ノンストップワークフローとしての信頼性を徹底追求しています。

### 最新XMFの3大[変革]

- 1 ■ 先進の超高速RIP  
■ 万全の自動化
- 2 ■ 理想のセンターRIP構成  
■ 自在のリモート機能
- 3 ■ 強力な障害対応  
■ 高度な検版機能  
■ 高精度なCMS

富士フィルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)

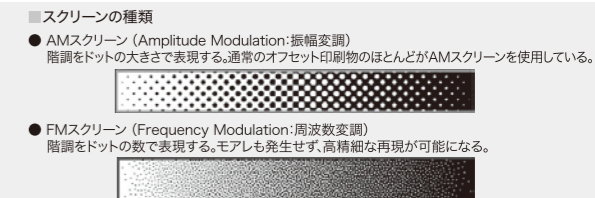
『品質管理 365日』第6集公開中

# トラブル0へ本気で戦う印刷会社

—事故はかくすな。正直に報告し、原因を追究せよ—(石川 忠)

## FMスクリーンでの色ムラ

FMスクリーンで色ムラが発生。FMはAMに比べてプランケット洗浄頻度が増加する傾向にあり、色調が変わりやすい。チョコ停を誘発する紙粉も大敵である。作業内容に応じたスクリーンの選択を行うこと。(本書52ページ)



PC・スマートフォン・タブレットでも  
ご覧いただけます。

品質管理365日 第6集

[http://kikaku.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days\\_no6/](http://kikaku.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days_no6/)



2017年3月10日  
大印工組主催・品質セミナー & 工場見学会参加者の皆様

工場見学随時受付中。お申し込みは06-6394-1182(管理部)まで。

大阪府品質管理推進認定企業  
**富士精版印刷株式会社**

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号  
東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階

TEL.(06)6394-1181(代)  
TEL.(03)3518-8188



<http://www.fujiseihan.co.jp>

## 貴社の雇用に関する課題はどんなことですか？

- 労働者派遣法改正
- 優秀な人材の採用
- 女性の活用
- 労働契約法改正
- 障がい者雇用
- 定年再雇用

テンプスタッフ・クロスが  
解決のお手伝い  
をいたします



人材業界のリーディングカンパニー・テンプスタッフ90%、富士ゼロックス10%出資  
**テンプスタッフ・クロス株式会社**

大阪オフィス / ☎06-4797-6808  
大阪市北区梅田2-5-25 ハービス OSAKA オフィスタワー7F  
本社/東京 ☎03-3582-2234 (代表) 拠点/新宿・横浜・海老名・小田原・名古屋

おかげさまで、弊社は3年連続で富士ゼロックス株式会社の「プレミアパートナー」の認定を受けました

## 「印刷通販って色ムラがひどいのは どうしようもないんですよね？」

これは、当社へお寄せ頂いたご質問です。

「いいえ。そんなことはありません。」

プリントビズはそう応えます。  
プリントビズは印刷通販が抱えるデメリットとしてイメージが強い色ムラを極力少なくすることが出来る印刷会社です。色ムラを少なくできる理由とは？

それは **印刷の職人技を殺す必要** がありました。

詳しくはプリントビズの資料をご請求頂いた方に  
右の表紙の冊子を無料でプレゼント！

ぜひ！そのヒミツを貴方の目で確かめてください。

**資料請求はコチラまで**

～印刷の職人技を殺す時代へ～  
**プリントビズの決断**



【安心のインターネットプリンター】  
Print Biz プrint Biz  
Powered by 北東工業株式会社  
0120-132-768  
大阪市中央区上町1-19-4 AM9:00～PM9:00 (休業日・日・祝)